

米子市まちづくりビジョン基本計画（案） 修正一覧

資料 1

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
2	1-2 地域公共交 通体系の確 立	【計画目標】		
		①バス路線の再編と利用促進を図ります	①バス路線を再編し、持続可能な公共交通体系を構築します。 ②公共交通の利用促進策を展開し、利用者の増加を図ります。	・提案意見反映 ※計画段階のことも含めて思いが伝わるように工夫して欲しい。 目標を2つに分けて整理
		【主な取組】①持続可能な公共交通体系の構築		
		・鉄道とバスの接続ダイヤの改善	・運行ダイヤの調整による乗継環境の改善	・分かりやすい表現へ変更
			・乗合タクシー等の導入に関する研究	・提案意見反映 ※交通空白地域対策の検討が必要。
		【主な取組】②公共交通の利用促進		
		・乗継運賃制度の導入	・乗継割引等による利用促進	・提案意見反映 ※計画段階のことも含めて思いが伝わるように工夫して欲しい。
		・イベント等の利用促進策の実施	・イベントと連携した利用促進策の実施	・詳細説明のため加筆修正
			・高齢者等の移動支援策の実施	・提案意見反映 ※高齢者向け公共交通政策が必要
		・JR境線の利用促進	・鉄道の利用促進策の実施	・JR境線だけではなく、他路線も含めるため表現変更
			・新たなモビリティサービス（MaaS等）の活用についての研究	・提案意見反映 ※ICT活用による新たな公共交通手段の取組等の新しいチャレンジも必要 ※計画段階のことも含めて思いが伝わるように工夫して欲しい。

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
3	1-2 地域公共交通 体系の確 立	【注釈】		
			※MaaS(Mobility as a Service) : ICT を活用して様々な交通手段をクラウド化しマイカー以外の全ての交通手段による移動を1つのサービスとしてとらえて切れ目なくつなぐ新たな概念。例えば、利用者がスマートフォンのアプリを用いて、複数の交通手段やルートを検索、利用し、運賃等の決済まで行うことができる。	・主な取組の追加に伴い、注釈を追加
5	1-4 米子駅周辺 整備の推進	【数値目標】①米子駅周辺の交通の円滑化や利便性向上		
			米子駅南北間の歩行者移動時間	・歩行者交通の円滑化に関する指標を設定
		【主な取組】②米子駅周辺のにぎわい創出		
			・駅北広場を活用したにぎわいづくりに向けた基本計画の策定	・提案意見反映 ※米子駅周辺のまちづくりだんだん広場の活用など具体的構想を示して欲しい。
6	1-5 中心市街地 のにぎわい 創出	【関連計画】		
			米子市中心市街地活性化基本計画	・記載漏れを追加
		【注釈】		
			※ウォーカブル推進都市：まちなかを車中心からひと中心の空間へと転換し、人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げられる場へと改変する取組	・提案意見反映 ※ウォーカブル推進都市の語句の説明が必要。
7	2-1 市民参加及び民間事業者等との連携協力	【数値目標】②民間事業者等との連携・協力の推進		
		公民連携事業の実施本数 5件《累計》	公民連携事業の実施本数 10件《累計》	・提案意見反映 ※目標値が低い。
8	2-2 公民館を拠点とした地域づくりの推進	【計画目標】		
			③地域に実情に対応した地域づくりを推進します。	・提案意見反映 ※人口減少地域における学校教育の充実、学校施設の整備を図るべき。

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
8	2-2 公民館を拠点とした地域づくりの推進	【現状と課題】		
			(4段落目追加) <u>あわせて、人口減少が著しい地域においては、公共施設の在り方も含めた地域づくりを推進していく必要があります。</u>	・提案意見反映 ※人口減少地域における学校教育の充実、学校施設の整備を図るべき。
		【主な取組】①自治会等の地域コミュニティの充実強化のための条件整備		
		①自治会等に対する条件整備	①自治会等の地域コミュニティの充実強化のための条件整備	・分かりやすい表現へ変更
		・各種団体の自立促進	・防犯協議会や環境をよくする会など各地区の各種団体の自立促進	・詳細説明のため加筆修正
		・地域活動の統合整理	・各地区の各種協議会や団体などの整理、統合による地域活動の効率化	・詳細説明のため加筆修正
		・担い手の負担軽減	・市からの依頼業務の見直し等による地域自治組織の担い手の負担軽減	・詳細説明のため加筆修正
		【主な取組】②公民館の体制整備		
		・補助執行業務の事務整理	・公民館職員の業務内容の見直し	・分かりやすい表現へ変更
		・機能強化を踏まえた人的体制整備	・地域におけるまちづくりの拠点としての機能強化を踏まえた人的体制整備	・詳細説明のため加筆修正
		【主な取組】③地域づくりの推進		
			③地域づくりの推進 ・地域住民との協議、具体策の検討	・提案意見反映 ※人口減少地域における学校教育の充実、学校施設の整備を図るべき。
11	2-4 障がい者（児）福祉の充実と共生社会の実現	【数値目標】②障がいに対する理解の促進と障がいのある人の権利擁護、意思決定支援の推進		
		西部後見サポートセンターうえるかむの利用実績（年間延相談件数） 現状値（H30）8件 目標値（R6）16件	成年後見制度利用の申立件数（年間件数） 現状値（H30）49件 目標値（R6）78件	・提案意見反映 ※市民後見人の実績など、適切な数値目標を検討すべき。

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
12	2-5 互いの人権 を尊重し合 うまちづくりの 推進	【主な取組】①社会における人権啓発の推進		
		・隣保館、地区会館における同 和対策事業の充実	・隣保館運営事業や、地区会 館運営事業をはじめとする同和 対策事業の充実	・事業名を明記
13	2-6 男女共同参 画社会の形 成	【現状と課題】		
		(1 段落目) 男女共同参画社会の実現に 向け、本市では様々な施策を推 進してきました。	(1 段落目) 男女共同参画社会の実現に 向け、本市では <u>米子市男女共 同参画推進条例のもと、啓発 活動をはじめとした様々な施策 を推進してきました。</u>	・詳細説明のため加筆修正
14	2-7 多文化共生 社会の実現	【主な取組】②友好・姉妹都市及び諸外国との交流の推進		
		・民間団体を主体とした市民に よる諸外国との交流活動への支 援	・民間団体を主体とした市民に よる諸外国との交流活動への支 援 <u>及び交流の推進</u>	・提案意見反映 ※諸外国（友好都市、姉妹都 市以外）との交流を推進すべ き。
15	2-8 鳥取大学医 学部及び米 子工業高等 専門学校等 との連携	【まちづくりの基本方向】		
		高等教育機関との連携	鳥取大学医学部及び米子工 業高等専門学校等との連携	・提案意見反映 ※高等教育機関との連携の具 体的な取組内容を記載して欲し い。
		【計画目標】		
		①高等教育機関との連携強化 を図ります。	①鳥取大学医学部との連携を <u>強化します。</u>	・提案意見反映 ※高等教育機関との連携の具 体的な取組内容を記載して欲し い。
		②連携事業の推進と新たな取 組に向けた検討及び具現化を 図ります。	②米子工業高等専門学校との <u>連携を強化します。</u>	
			③YMCA米子医療専門学校 及び <u>その他高等教育機関との 連携を強化します。</u>	
		【主な取組】		
		①高等教育機関との連携強化	①鳥取大学医学部との連携強 化	・提案意見反映 ※高等教育機関との連携の具 体的な取組内容を記載して欲し い。
		②高等教育機関と連携した事 業の推進と新たな取組に向けた 検討及び具現化	②米子工業高等専門学校との <u>連携強化</u>	

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
15	2-8 鳥取大学医学部及び米子工業高等専門学校等との連携		③YMCA米子医療福祉専門学校及びその他高等教育機関との連携強化	・提案意見反映 ※高等教育機関との連携の具体的な取組内容を記載して欲しい。
		【主な取組】①鳥取大学医学部との連携強化		
		・米子工業高等専門学校との意見交換会、振興協会等を通じた連携強化	②へ移動	・提案意見反映 ※高等教育機関との連携の具体的な取組内容を記載して欲しい。
			・医療・福祉のまちづくりの推進	
			・地域医療を支える特色ある医療の情報発信	
		【主な取組】②米子工業高等専門学校との連携強化		
		・地域課題に協働して取り組む連携プロジェクトの実施及び推進	・都市づくり、ものづくり等のまちづくりの推進	・提案意見反映 ※高等教育機関との連携の具体的な取組内容を記載して欲しい。
		・高等教育機関と連携した新たな取組に向けた検討及び具現化		
		①から移動	・意見交換会、振興協会等を通じた連携の推進	
		【主な取組】③YMCA米子医療専門学校及びその他高等教育機関との連携強化		
			・各教育機関がもつ知的資源、技術を活かしたまちづくりの推進	・提案意見反映 ※高等教育機関との連携の具体的な取組内容を記載して欲しい。
17	2-10 Society5.0の実現に向けた技術の活用	【関連計画】		
			米子市情報化基本計画	・追加（R1策定）
		【注釈】		
			※Society5.0：IoT（Internet of Things：モノのインターネット）やAI（Artificial Intelligence：人工知能）などの最新テクノロジーを活用した便利な社会。最終的には少子高齢化・地域格差・貧富の差などの課題を解決し、一人ひとりが快適に暮らせる社会を実現することが「Society 5.0」の真の目的となる。 ※AIチャットボット：人間が入力するテキストや音声に対して、自動的に回答を行うことで、これまで人間が対応していた「お問い合わせ対応」「注文対応」などの作業を代行するプログラム。	・提案意見反映 ※Society5.0の表現が分かりにくい。

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
18	3-1 在宅育児支 援の充実	【数値目標】①切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健施策の充実		
			6ヶ月健康診査対象者の安全 確認の把握率 現状値（H30）99.5% 目標値（R6）100%	・提案意見反映 ※目的（安全確認）を勘案 し、数値目標に設定する健診の 種別について検討すべき。
		1歳半健康診査未受診者の安 全確認の把握率 現状値（H30）92.0% 目標値（R6）100%	1歳半健康診査対象者の安全 確認の把握率 現状値（H30）99.4% 目標値（R6）100%	・誤記修正
			3歳健康診査対象者の安全確 認の把握率 現状値（H30）99.7% 目標値（R6）100%	・提案意見反映 ※目的（安全確認）を勘案 し、数値目標に設定する健診の 種別について検討すべき。
19	3-2 待機児童の 解消と子育 て支援の充 実	【主な取組】③子育て支援の充実		
		③地域の子育て支援の拠点整 備	③子育て支援の充実	・基本方向の表現との整合
			・保育士の研修機会の充実等 による保育の質の確保	・提案意見反映 ※保育の質について記載すべ き。
20	3-3 子どもの特 性や発達に 合わせた適 切で切れ目 ない支援	【関連計画】		
			米子市子ども・子育て支援事業 計画	・記載漏れを追加
21	3-4 学校教育の 充実	【主な取組】①豊かな人間性と創造力をもった子どもの育成		
		・他者への思いやりと自尊感情 を高める指導による人権教育の 充実	・違いを認め合い、他者への思 いやりと自尊感情を高める指導 による人権教育の充実	・提案意見反映 ※違いを認めることがいじめ、差 別解消につながるため記載して 欲しい。
		【主な取組】③健康でたくましく、命を大切にする子どもの育成		
		・定期健康診断と健康に関する 保健指導による健康教育の充 実	・定期健康診断と健康、食育に 関する保健指導による健康教 育の充実	・提案意見反映 ※食育の記載をすべき。

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
23	3-6 児童・青少年の健全育成	【計画目標】		
			③ <u>貧困の状況にある子どもが健やかに育成されるための環境を整備します。</u>	・提案意見反映 ※核家族、ひとり親世帯が子育てしやすい環境整備、ひとり親の貧困問題に取り組んで欲しい。
		【現状と課題】		
		核家族化や少子高齢化の進行、情報化の進展に伴うスマートフォン・インターネットの普及により、様々な情報を児童・青少年が簡単に入手できる環境があり、インターネットを使用したいじめや個人情報の拡散などの問題が発生している状況となっています。子どもを取り巻く環境が変化しており、野外を中心とした体験活動や他者との交流不足から社交性や社会性の欠如につながるなど、児童・青少年の健全な成長への影響が懸念されます。 次代の米子市を担う児童・青少年をさまざまな被害から守り、安心・安全な環境を確保し、健やかでたくましく生き抜く力を身に付けるため、家庭・学校・地域・行政が連携して、地域全体で見守り育てる必要があります。	近年、スマートフォン・インターネットの普及により、インターネットを使用したいじめや個人情報の拡散などの問題が発生しています。また、 <u>地域とのつながりの希薄化や他者との交流不足から社交性や社会性の欠如につながるなど、児童・青少年の健全な成長への影響が懸念されています。</u> <u>このほか、貧困の状況にある児童については、生まれ育った環境によって将来が左右されることなく、自分の未来を切り開いていけるよう、健やかに育成される環境を整備することが求められています。</u> <u>次代の米子市を担う児童・青少年をさまざまな被害から守り、安心・安全な環境を確保し、健やかでたくましく生き抜く力を身に付けるため、家庭・学校・地域・行政が連携して、安心・安全な環境を確保し、地域全体で見守り育てる必要があります。</u>	・提案意見反映 ※核家族、ひとり親世帯が子育てしやすい環境整備、ひとり親の貧困問題に取り組んで欲しい。
		【主な取組】③ <u>貧困の状況にある子どもが健やかに育成されるための環境整備</u>		
			③ <u>貧困の状況にある子どもが健やかに育成されるための環境整備</u> ・ <u>貧困世帯等への学習支援（こども☆みらい塾）の強化</u> ・ <u>子ども食堂等への支援</u>	・提案意見反映 ※核家族、ひとり親世帯が子育てしやすい環境整備、ひとり親の貧困問題に取り組んで欲しい。

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
24	3-6	【関連計画】		
	児童・青少年の健全育成		米子市子どもの貧困対策推進計画（ひまわりプラン）	・提案意見反映 ※核家族、ひとり親世帯が子育てしやすい環境整備、ひとり親の貧困問題に取り組んで欲しい。
			米子市子ども・子育て支援事業計画	・記載漏れを追加
番号 なし	3-7	【まちづくりの基本方向】ふるさと教育の推進		
	ふるさと教育の推進			・提案意見反映 ※ふるさと教育の推進による郷土愛の醸成に取り組んで欲しい。
25	4-1	①国内外の需要の変化を捉えた新たな市場の開拓【数値目標】		
	地元企業の振興と地域産業の活性化	ビジネスマッチング商談会エントリー企業数 現状値（H30）102企業 目標値（R6）120企業	ビジネスマッチング商談会新規エントリー企業数 現状値（H30）－ 目標値（R6）100企業 ※R2～R6累計	・一部修正 ※目標の意図をより明確に表すため、全体数から新規参加数へ変更
		【主な取組】②中小企業者等の競争力強化及び新規創業、新事業展開への支援		
			・関係機関と連携した事業承継に係る支援	・提案意見反映 ※事業承継について記載すべき
28	4-4	【計画目標】		
	雇用の安定と確保	②働く意欲のある高齢者が、その経験や能力を活かして働くことができる生涯現役社会を目指し、多様な就労機会の提供に努めます。	②働く意欲のある高齢者が、その経験や能力を活かして働くことができる生涯現役社会の実現と、多様な求職者への就労機会の提供に努めます。	・提案意見反映 ※ひとり親世帯の所得向上が必要
29	4-5	【主な取組】①皆生温泉の魅力向上		
	皆生温泉のまちづくり	・市内外のコンテンツ・観光事業者等とのネットワーク強化	・市内外の観光コンテンツと皆生温泉の連携強化 ・観光事業者等とのネットワーク強化	・分かりやすい表現へ変更
30	4-6	【主な取組】①地域資源を活用した誘客の促進		
	地域資源を活用した観光施策の推進		・サイクリングロードを活用した誘客促進 ・マリンアクティビティ等のコンテンツ創出（再掲）	・提案意見反映 ※遊びに行けるところ、観光スポットの創出が必要。

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
33	4-9 次世代につ なぐ農業の 推進	【現状と課題】		
		（３段落目） また、農業を持続的に発展させ、担い手が安心して農業に従事できるようにするため、優良農地の保全と利用集積の促進により経営規模の拡大を図るとともに、経営の安定・強化に向けて、本市の特産農産物の高付加価値化・生産振興、地産地消の促進による安定した需要の確保、6次産業化を推進していく必要があります。	（３段落目） また、農業を持続的に発展させ、担い手が安心して農業に従事できるようにするため、優良農地の保全と利用集積の促進により経営規模の拡大を図るとともに、経営の安定・強化に向けて、<u>省力化、生産性向上のための支援</u>、本市の特産農産物の高付加価値化・生産振興、地産地消の促進による安定した需要の確保、6次産業化を推進していく必要があります。	・提案意見反映 ※環境にやさしい農業、スマート農業、農業生産工程管理などが含まれていない。取り組んで欲しい。
		③農業経営の安定・強化		
			・<u>スマート農業導入の支援</u> ・<u>GAP（農業生産工程管理）</u> <u>認証取得の支援</u>	・提案意見反映 ※環境にやさしい農業、スマート農業、農業生産工程管理などが含まれていない。取り組んで欲しい。
		【注釈】		
			※<u>スマート農業：ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する等を推進している新たな農業のこと。</u> ※<u>GAP（Good Agricultural Practice：農業生産工程管理）：消費者、生産者、環境にとって、「Good」な農業の取組。GAPに取り組むことで、口にする食品の安全や、自然環境の保全、生産者の労働安全や人権の保護に配慮し、将来的に持続可能な農産物の供給の実現につながる。</u>	・主な取組の追加に伴い、注釈を追加

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
38	4-13 移住定住の 促進	【現状と課題】		
		（２段落目） 今後は県内市町村の人口減少に合わせ、本市への転入者数が減少することや、未婚晩婚化等による少子化により本市の人口減少が進み地域の活力に影響を及ぼすと危惧されます。本市の活力を維持していくためには、首都圏や関西圏など山陰両県以外の地域を幅広く視野に入れた移住定住施策や結婚支援等の取組をいっそう推進することで人口減少を可能な限り抑制していく必要があります。	（２段落目） 今後は県内市町村の人口減少に合わせ、本市への転入者数が減少することや、未婚晩婚化等による少子化により本市の人口減少が進み地域の活力に影響を及ぼすと危惧されます。二方で、本市は豊かな<u>自然環境に恵まれ、交通の便も良く、医療・介護等の充実したコンパクトにまとまった、利便性が高く快適に暮らせるまち</u>であるという強みもあります。本市の活力を維持していくためには、<u>このような暮らしやすさや魅力をPRしていきながら、首都圏や関西圏など山陰両県以外の地域を幅広く視野に入れた移住定住施策や結婚支援等の取組をいっそう推進することで人口減少を可能な限り抑制していく必要があります。</u>	・提案意見反映 ※自然環境などを生かした人口増対策に取り組むべき。
39	5-1 米子城跡の 保存・活用・ 整備と魅力 発信	【主な取組】①米子城跡保存整備事業の推進		
		・個別箇所の整備内容の検討及び方針策定	・整備内容の検討及び方針策定	・分かりやすい表現へ変更
		・各所整備の推進	・保存活用のための整備の推進	・分かりやすい表現へ変更

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
41	5-3 淀江地域に おける歴史・ 地域資源の 活用	【現状と課題】		
		（２段落目・３段落目） 淀江地区には、国史跡指定の妻木晩田遺跡、上淀廃寺跡、向山古墳群、石馬などの特色のある史跡や名水百選の「天の真名井」、因伯の名水「本宮の泉」に代表される豊かな自然に恵まれており、これらの特色のある地域資源を活かしたまちづくりを進めてきました。 とりわけ伯耆古代の丘エリアには、歴史・文化的価値の高い史跡等が集積しており、観光・文化施設として淀江ゆめ温泉、伯耆古代の丘公園、上淀白鳳の丘展示館、県立むきばんだ史跡公園がありますが、近年利用者が伸び悩んでいます。	（２段落目・３段落目） 淀江地区には、国史跡指定の妻木晩田遺跡、上淀廃寺跡、向山古墳群、石馬などの特色のある史跡や名水百選の「天の真名井」、因伯の名水「本宮の泉」に代表される豊かな自然に恵まれており、これらの特色のある地域資源を活かしたまちづくりを進めているところです。 中でも伯耆古代の丘エリアには、歴史・文化的価値の高い史跡等が集積しており、観光・文化施設として淀江ゆめ温泉、伯耆古代の丘公園、上淀白鳳の丘展示館、県立むきばんだ史跡公園がありますが、近年利用者が伸び悩んでいます。	・提案意見反映 ※今後水を守っていく姿勢が見えない。水と史跡、大山ブランドを大切にし、広くアピールすること記載すべき。
44	6-2 スポーツを通 じた地域の 活性化	【数値目標】②スポーツを通じた地域活性化		
		市が主催する、地域単位でチームとするスポーツ大会や地域単位のスポーツ活動の参加者数 ①市民体育祭 現状値（H30）1,477人 目標値（R6）1,600人 ②米子市体カテスト会	市民体育祭の参加者数 現状値（H30）1,477人 <u>目標値（R6）1,700人</u> ※②米子市体カテスト会を削除	・目標値①の上方修正及び②の削除
45	6-3 生活習慣病 予防の推進	【現状と課題】		
		（１段落目） 本市の死亡者のうち、がん、心疾患、脳血管疾患など生活習慣病に起因する死亡者は全体の約６割を占めており、生活習慣病は飲酒、喫煙、食生活の乱れ、運動不足など不適切な生活習慣が主な原因となり発症します。	（１段落目） 本市の死亡者のうち、生活習慣病に起因または、<u>生活習慣病が発症リスクを高めると言われている「がん」「心疾患」「脳血管疾患」</u>の死亡者は全体の約<u>６割を占めています。</u>	・分かりやすい表現へ変更

頁	基本 方向	【修正項目】		
		修正前	修正後	説明
45	6-3 生活習慣病 予防の推進	【関連計画】		
		米子市健康増進計画	米子市健康増進計画 米子市食育推進計画	・提案意見反映 ※食育推進計画を立てたところ であり、記載して欲しい
48	7-2 総合的な住 宅政策の推 進	【主な取組】①空き家の増加対策の推進		
			・ <u>空き家の発生予防・適切な管理の啓発</u>	・提案意見反映 ※空き家になる前の具体的な取 組も記載すべき
			・ <u>関係団体と連携した空き家相談会の実施</u>	
		【関連計画】		
			米子市空家等対策計画	・記載漏れを追加
50	7-3 良質な水源 開発と災害 に強い施 設・管路の 整備	【現状と課題】		
		(2 段落目) 本市の水道については、平成28年度に自然流下方式の配水池が新たに稼働したことにより、災害時における水の安定供給のための土台が整いました。今後は、経年劣化により取水量が低下した既存水源の設備更新や新たな水源の確保に加え、災害時においても、その影響を最小限に抑え、より確実な水の安定供給を確保するため、配管と各水源地の耐震化が急務となっています。	(2 段落目) 本市の水道については、平成28年度に自然流下方式の配水池が新たに稼働したことにより、災害時における水の安定供給のための土台が整いました。今後は、経年劣化により取水量が低下した既存水源の設備更新や新たな水源の確保、 <u>水源涵養林の保全</u> に加え、災害時においても、その影響を最小限に抑え、より確実な水の安定供給を確保するため、配管と各水源地の耐震化が急務となっています。	・提案意見反映 ※水源の保全の記載が必要
55	7-8 環境保全活 動の推進	【計画目標】		
		②中海の湿地環境保全を図り、賢明な利用を促進します。	②中海の湿地環境保全と再生を図り、賢明な利用を促進します。	・提案意見反映 ※計画目標の表現に「再生」を加えるべき